

第17回おのみち100km挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

<p>設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)</p>
<p>雰囲気がいっしょになりました。何でもやりっ放しだったのが、少し後始末に対して意識がいくようになり、注意された時も素直にサッと動けるようになったと思います。よく話をきくようになり、自分の考えを話すようになりました。</p>
<p>普段の生活の中で少ししんどいことがあると、100km歩いた時より楽！！これくらいできる！と言うようになりました。</p>
<p>「ありがとう」とよく言ってくれるようになった。</p>
<p>昨年も参加させていただいたのですが、昨年は荷造りを親がほとんどした感じでしたが、今年は自ら積極的にしていました。</p>
<p>歩く事に自信がついたようです。3km歩かないといけない事があったのですが、以前だったら長い距離と感じたと思うのですが、3kmなんか短いというのでびっくりしました。</p>
<p>特に変化はなかったが、沢山思い出を今でも話してくれます。歌もずっとうたっています。</p>
<p>自信を持てる様になった。</p>
<p>変化を期待したがあまりなかった。</p>
<p>帰ってきた日は、涼しい部屋、冷たいお茶で喜んでいましたが、次の日からはいつもどおりの生活になりました。</p>
<p>帰ってきた数日は「手伝いする！」と言っていました、1週間もすれば言わなくなりました。</p>
<p>早寝早起きするようになった。</p>
<p>約束の時間を、前よりも守ろうとしています。</p>
<p>班のリーダーをさせてもらい、少し自分に自信が持てたのではないかと思う。昨年のコースより今年は大変だったけど頑張ったといっていたので、自分もやれば出来ると感じていると思う。</p>
<p>帰ってすぐはいろいろなことに感謝の気持ちを持っていました。今はもう薄れてしまっていますが・・・。</p>
<p>今年は2回目の参加ということもあり、気持ちの余裕もあったようですが、昨年離隊続きだったので少し不安もあったようでした。ですが、今回は離隊なく完歩できたようで、それがとても自信になったようでした。</p>
<p>もともとお手伝いはお願いすればやってくれる方なのですが、帰ってきてすぐは自分からすすんで「次何しようか？」と声をかけてくれていました。</p>

第17回おのみち100km挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
自分の身の回りの事が言われなくても出来るようになった。5日間の達成感と自信につながったように見える。
3年目の参加ということで親も子も少し安心して送り出すことができました。他人と初めて触れ合うコミュニケーション能力がついたと思います。人見知りで自分から声をかける事が出来なかったが、おの100ではみんなが初対面なので、そんな垣根もなく楽しく話げできたようです。
あいさつがしっかり出来るようになった。
朝起きることが、とても苦手なのですが、本人のペース内で、少し(わずかに)努力が見られている様な気がします。また、今の自分の姿を見直して「これではいけないな」と、少し考えることもある様な気がします。
5日間で100km歩ききったことで自信がついたようです。人見知りの性格なので、友達ができるかが1番心配だったので、同じ班の全員と仲良くなって一緒に過ごすうちに班がまとまっていったのが嬉しかったみたいです。
さすがに帰った次の日は死んだようにねてました。たくさんの友達、ボランティアの方々、いろんな方との関わりの中、1人ではない、たくさんの支えがあることを体感したようでした。
お店などでの「おねがいします」「ありがとうございました」など大きな声であいさつを自らするようになった。声が大きくなった。たのもしくなった。
4泊5日、家から離れて生活した事、100km完歩した事が1つ自信になっているように感じます。食べれなかったものが食べれるようになったと、苦手な食べものを食べようとしています。
親、父親に対して、少し親離れしたかも。
以前にも増してよく家の手伝いをするようになった。何でも意欲的に取り組めるようになった。
以前と比べて、よりあきらめずにコツコツ取り組むようになったと思います。みんなに報告会で渡したいからと、2班マスコットの亀を一生懸命作っていました。自分ができることを精一杯やる、みんなに思いをはせる、それができるようになっているように思います。
夜、一人でトイレに行けるようになった。少しの事なら、がまんが出来るようになった。1ランクお兄さんになった。めんどくさがらず、母の手伝いをしてくれるようになった。
3日間くらい、ありがとうの言葉が多かった。
一人でも頑張るようになりました。そして、しっかり甘えるようにもなりました。
用事をたのまれたら、すぐ動けるようになった。

第17回おのみち100km挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
これといった変化はなかった。
些細な事で動じなくなった。心にゆとりができるようになりました。
大学生の方やボラ研の方から、いろんなことを学んだようです。おの100に行きたいから〇〇する。ということもいうようになりました。
何でも自分でやってみようという言動が増え、完歩できたことが自信につながったのだと感じました。また、あいさつやありがとうが大きな声ではっきり言えるようになったと思います。
人見知りなく、知らない子とも仲良くなれるようになった。100km歩いたことが、すごく自信になっていた。
自分自身の事を話すようになった。
帰宅後、2日程、私が台所に立って用事をしていると、自然と来てくれて「母さん、何手伝おうか」と声をかけ、手伝ってくれました。普段は、私からお願いしないとお手伝いはしてくれないのですが、自分から進んで手伝おうとしてくれたのが、うれしかったです。きっとたくさんの支えがある事に気付かされた5日間だったと思います。
あいさつが自然と出来るようになった。
出されたものは「たべんといけん」と言ってたべるようになった。
長距離歩いた事で、体力に自信がある程度出来た様子。
何でも進んでしてくれるようになった。
甘える事が多くなった。来年は隊から離れるのを少なくする、という気持ちが出てきたのか、走ったり、歩いたりする事が目に見える。
特に変わったことはないです。でも、周りの人たちに、「すごいね!」「よくがんばったね!」と言われて嬉しそうです。
弟に強く参加をすすめていた。よかったをくり返し言っていた。
おの100を歩いたから「お手伝いはもうしない」と言っていたのですが、がんばって5日間を過ぎてきて本人も不安だったと思います。その反動での発言でしたが、2日後からよくお手伝いしてくれています。
特にありませんが、300km完歩できたことは自信につながっていると思います。

第17回おのみち100km挑戦隊
事業報告会アンケート集計《設問9》

<p>設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)</p>
<p>声が大きくなった。礼儀正しくなった。人との接し方が変わった。</p>
<p>”ありがとう”と言うようになった。自分の事を自分でやろうという意識が少し出てきた。</p>
<p>目標をたてて、前向きに取り組む姿勢が見れるようになった。自立心がめばえたと思います。</p>
<p>自分の身のまわりの事をすすんでするようになった。「ありがとう」という言葉をよく言うようになった。</p>
<p>水分補給のタイムキーパーで「俺、ちゃんと、時間計れたけー！」と自信満々で帰って来て、この自信が何かにつながればと思いました。</p>
<p>目で見えた変化は、帰ってきてからの3日間くらいで、日々のあたりまえがありがたいと言ったりしていますが、だんだんと慣れてふだん通りになります……。が、この子が成長し大人になった時にいい経験として活かしていってくれたらなと思います。</p>
<p>数日はふだんの生活への感謝の言葉を口にしていましたが、あっという間にいつも通りに戻りました。</p>
<p>特にないが、少しはきっかけになってほしいな。</p>
<p>2年目の参加でした。体調がおもわしくなく、いろんな人にご迷惑をおかけしたこと、みんなの力でGoalができたことで、去年にはなかった”感謝”の気持ちが持てるようになったようです。「ありがとう」の言葉がよく聞こえるようになりました。</p>
<p>特にありません。照れくさい方が大きいのか、班長の事を言っても特に・・・という感じでした。</p>
<p>おとなしい子で自己主張をしない子ですが、自分の意見を少し言うようになってきたと思います。</p>
<p>特に大きな変わりはないです。今後、ふとしたときに、変化を感じることもあるんだと思います。</p>
<p>ゴールして一週間後はよく、感謝を口にしていたが、2週間経てば、以前に戻りました。お兄さん達から頂いたハガキは大事に宝物BOXに入れていました。</p>
<p>時おり、おの100のことを楽しそうに話してくれます。びんごなど車で走っている時”この坂きつかったんだよねー”と、どんなことでも楽しそうに話してくれます。Tシャツのよせがきを見直してみたり、言葉には出せないほどたくさんのお思い出ができたのだと思います。</p>